

春男の翔んだ空 (1977)

メディア 映画

ジャンル 伝記

製作国 日本

色彩 Color

時間 120分

初公開日 1977/12/19

【解説】

山田典吾が製作・脚本・監督を務めた感動作。美術を木村威夫、音楽をいずみたくが担当。永六輔が主演を果たした最初で最後の映画としても知られる。

小倉市の小学校で教鞭を執っていた野杉春男は、北九州で二番目の精神薄弱児身障児学級「すみれ学級」ができたことを知り、自ら志願して同校の教師となった。十二人の生徒を受け持つ担任になった春男は子供たちと生活をともにするが、時には自分が偽善者なのではないかと思ひ悩み、自殺を考えることもあった。しかし先輩教師に励まされ、春男はますます教育熱心になるのだった。PTA会長に紹介された美智子と結婚し、春男は一男一女をもうけた。やがて春男は知能に障害のある子供のための公立幼稚園を設立した。

【クレジット】

監督 山田典吾

製作 山田典吾

山田火砂子

脚本 山田典吾

撮影 小林節雄

美術 木村威夫

編集 沼崎梅子

音楽 いずみたく

出演 永六輔

佐藤オリエ

愛川欽也

原知佐子

山口崇

渡辺文雄

太宰久雄

ケーシー高峰 Casey Takamine